

安全データシート

JIS Z7253



アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025
バージョン: GHS 4.0 ja
次のバージョンの差し替え: :
28.06.2018 バージョン: (GHS 3)

編集日: 13.01.2016
改訂日: 21.08.2019

第1節：化学品及び会社情報

1.1 製品特定名

物質の特定	アセトン
商品番号	5025
登録番号(REACH)	01-2119471330-49-xxxx
インデックス番号	606-001-00-8
EC番号	200-662-2
CAS-番号	67-64-1

1.2 物質や混合物の関連性があり、特定された用途と使用しないよう勧告されている用途

特定された用途:	実験室使用化学製品 研究所と分析用途 調剤の配合[混合]、再包装（合金は除外） 産業用用途 職業用用途 中間物
----------	--

1.3 安全性データシートを提供する供給者の会社名称

Carl Roth GmbH + Co KG
Schoemperlenstr. 3-5
D-76185 Karlsruhe
ドイツ

電話番号: +49 (0) 721 - 56 06 0
FAX番号: +49 (0) 721 - 56 06 149
メール: sicherheit@carlroth.de
ホームページ: www.carlroth.de

安全性データシートに責任を負う資格のある者 : Department Health, Safety and Environment

電子メールアドレス（資格のある者） : sicherheit@carlroth.de

1.4 緊急電話番号

名称	道路名	郵便番号/街	電話番号	ホームページ
Japan Poison Information Center	1-1-1, Amakubo	305-0005 Tsukuba	+81 72 727 2499	

緊急時情報提供 +49/(0)89 19240

第2節：危険有害性の要約

2.1 物質及び混合物の分類

GHSに基づいた分類

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

GHSに基づいた分類			
章	危険性クラス	危険有害性クラス及び区分	危険有害性情報
2.6	引火性液体	(Flam. Liq. 2)	H225
3.3	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	(Eye Irrit. 2B)	H320
3.7	生殖毒性	(Repr. 2)	H361
3.8R	特定標的臓器毒性 – 単回ばく露 (呼吸器刺激)	(STOT SE 3)	H335
3.8D	特定標的臓器毒性 – 単回ばく露 (麻酔作用、眠気)	(STOT SE 3)	H336
3.9	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	(STOT RE 1)	H372

最も重要な物理化学的悪影響、人の健康と環境に対する影響及び症状

麻酔作用.

2.2 ラベル要素

表示 GHS

注意喚起語

危険

絵表示

GHS02, GHS07,
GHS08

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体および蒸気
H320 眼刺激
H335 呼吸器への刺激のおそれ
H336 眠気またはめまいのおそれ
H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
H372 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害 (中枢神経系, 呼吸器系, 消化管)

注意書き

注意書き – 安全対策

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

注意書き – 応急措置

P312 気分が悪い時は医師に連絡すること。
P370+P378 火災の場合：消火するために砂、二酸化炭素または粉末消火器を使用すること。

注意書き – 保管

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

注意書き – 廃棄

P501 内容物/容器を産業用ゴミ焼却施設に廃棄すること。

職業用用途のみ

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

最大容積が125mlを超えない容器の表示

注意喚起語: 危険

ハザードシンボル



H320 眼刺激.
H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い.
H372 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害 (中枢神経系, 呼吸器系, 消化管).
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと.
P501 内容物/容器を産業用ゴミ焼却施設に廃棄すること.

2.3 他の危険有害性

追加情報がない.

第3節：組成及び成分情報

3.1 物質

物質名	アセトン
インデックス番号	606-001-00-8
登録番号(REACH)	01-2119471330-49-xxxx
EC番号	200-662-2
CAS-番号	67-64-1
分子式	C ₃ H ₆ O
モル質量	58,08 g/mol

第4節：応急措置

4.1 応急処置の記述



一般的な備考

汚染された衣類を脱ぐこと。

吸入した場合

新鮮な空気を入れること. 疑念がある場合や症状が持続する場合には医者診察を受けること.

皮膚と接触した場合

皮膚を水/シャワーで洗うこと. 予防用の皮膚保護 (バリアクリーム/軟膏) を推奨する.

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと. 疑念がある場合や症状が持続する場合には医者診察を受けること.

飲み込んだ場合

口をすすぐこと. 無理に吐かせないこと. 事故あるいは体調がすぐれない場合は、直ちに医師を呼ぶこと (可能ならば、取扱説明書あるいは安全データ書を呈示すること). 吸引性呼吸器有害性. ただちに医師に連絡すること.

4.2 最も重要な急性および遅発症状と影響

吐き気, 嘔吐, 胃腸の病気, 頭痛, めまい, めまい, 眠気, うとうと感, 咳, 呼吸困難

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

4.3 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

なし

第5節：火災時の措置

5.1 消火剤



適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること
水噴霧, フォーム, ドライ消火剤, 二酸化炭素 (CO₂)

不適切な消火剤

水ジェット

5.2 化学品から生じる特定の危険有害性

可燃性. 蒸気は、空気と比較して比重が大きく、床上を拡散し、空気と爆発性混合気を形成する。.

有害燃焼生成物

火災時に放出される物質: 一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素 (CO₂)

5.3 消防士に対してのアドバイス

蒸気は、空気よりも重い. アークバックに注意すること. 標準な警備で適切な距離から消化活動を行うこと.
自給式呼吸装置を着用すること.

第6節：漏出時の措置

6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法



非緊急事態要員に対して

皮膚と目との接触を避ける. 十分に換気をすること. 蒸気/スプレーを吸入してはならない. 着火源を避けること.

6.2 環境上の予防措置

排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと. Explosive properties.

6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法、及び機材

流出を封じ込める方法について適切な助言

下水溝を覆うこと.

流出を浄化する方法について適切な助言

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと.

流出と放出などについての他の事柄

適切な容器にて処分すること. 汚染地域を換気すること.

6.4 他の節を参考に

有害性燃焼生成物：第5節を参照. 個人の保護具：第8節を参照. 混触禁止物質：第10節を参照. 廃棄上の注意：第13節を参照.

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

第7節：取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。使用しない場合は容器をしっかりと閉めておくこと。

- エアゾールやダストの発生及び火災の防止対策



発火源から離して保管—禁煙。

静電気放電に対する措置を講ずること。爆発の危険性のため、蒸気が地下、送気管や水路に流出しないのを

防ぐこと。

一般的な労働衛生の手順

休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。食品、飲料、動物用のエサからは離して保管。使用中は禁煙。

7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

混触危険性物質または混合物

総合貯蔵する際の忠告を遵守すること。

その他の情報提供を考慮

容器を接地しアースを取ること。

- 換気要求事項

局所及び全体換気を使用すること。

- 保管室か容器のための特別な設計

推奨保管温度: 15 - 25 °C.

7.3 特定の最終製品

情報は何もない。

第8節：ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメーター

国内限度値

職場ばく露限界値（職場ばく露限界）

国	物質の名前	CAS-番号	注釈	特定名	OEL-M [ppm]	OEL-M [mg/ m ³]	STEL [ppm]	STEL [mg/ m ³]	出典
JP	アセトン	67-64-1		OEL	200	470			JSOH

注釈

OEL-M
STEL

時間加重平均（長期ばく露）：参考期間8時間の時間加重平均で測定あるいは計算
短期ばく露限界：他に特定さない場合、参考期間15分内で超えてはいけない限界

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

関連するDNEL-/DMEL-/PNECとその他の閾値

• ヒトの健康に重要な数値

エンドポイント	閾値	保護目標、ばく露の経路	次の部門に用いられる：	ばく露時間
DNEL	1.210 mg/m ³	ヒト、吸入	労働者（企業）	慢性－全身的作用
DNEL	2.420 mg/m ³	ヒト、吸入	労働者（企業）	急性－局所的作用
DNEL	186 mg/kg 体重 /日	ヒト、経皮	労働者（企業）	慢性－全身的作用

• 環境に対して重要な数値

エンドポイント	閾値	環境コンパートメント	ばく露時間
PNEC	10,6 mg/l	淡水	短期（単回）
PNEC	1,06 mg/l	海水	短期（単回）
PNEC	100 mg/l	下水処理場 (STP)	短期（単回）
PNEC	30,4 mg/kg	淡水堆積物	短期（単回）
PNEC	3,04 mg/kg	海底堆積物	短期（単回）
PNEC	29,5 mg/kg	土壌	短期（単回）

8.2 ばく露制御

個人保護装置（個人的保護措置）

眼/顔面の保護



サイドプロテクション付きの安全ゴーグルを着用すること。

皮膚の保護



• 手の保護

適切な手袋を着用。EN374に基づいて検査された化学製品保護手袋が適性である。特殊用途の際には手袋の供給者に上記の保護手袋が耐化学薬品性かどうか確認することを推奨する。時間は22°Cでの測定および永久接触からの概算値です。加熱された物質、体温などによる温度上昇、および延伸による有効層厚の減少は、破過時間の大幅な短縮につながります。疑問がある場合は、製造元に連絡してください。約1.5倍大きい/小さい層厚では、それぞれの破過時間は2倍/半分になります。データは純粋な物質にのみ適用されます。物質混合物に移行した場合、それらはあくまで目安として考えてください。.

• 材料の種類

ブチルゴム

• 材料の厚さ

0,7mm

• 手袋の材料の透過時間

>480分（透過性：レベル6）

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

• その他の保護

皮膚再生の為に回復期を取ることを、予防用の皮膚保護（バリアクリーム／軟膏）を推奨する。
防火用衣服。

呼吸器の保護



のときは、呼吸保護具が必要: エアロゾルあるいは、霧の生成. P2（浮遊微小粒子の最低94%をろ過、カラーコード：白）. タイプ：AX（低沸点の有機化合物に対するガスフィルターと結合フィルター、カラーコード：茶色）.

環境ばく露管理

排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと。

第9節：物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理化学的特性に関する情報

外観

物理的性状	液体 (液体)
色	無色の
臭気	かすかに甘い フルーティ
臭いの閾値	データがない

他の物理的または化学的パラメーター

pH (値)	5 - 6 (水: 395 g/l, 20 °C)
融点／凝固点	-94,8 °C
初留点と沸点範囲	56,05 °C
引火点	-17 °C
蒸発速度	データがない
可燃性 (固体、気体)	非該当 (液体)
爆発限界	
• 爆発下限界	2,6 vol%
• 爆発上限界	12,8 vol%
粉じん雲の爆発限界	非該当
蒸気圧	240 hPa では 20 °C
密度	0,79 g/cm ³ では 20 °C
蒸気密度	2,01 (空気= 1)
砂礫の密度	適用されない
比重	当該特性に関する情報がない。
溶解性	
水溶解性	あらゆる割合で混ざり合う
分配係数	
n-オクタノール／水分配係数 (log KOW)	-0,23 (ECHA)

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

自動着火温度	465 °C - ECHA
分解温度	データがない
粘度	
• 動粘性率	0,4051 mm ² /s
• 粘性率	0,32 mPa s では 20 °C
爆発性	爆発性として分類されない
酸化性	なし

9.2 その他の情報

第 10 節：安定性及び反応性

10.1 反応性

発火の危険性. 蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る.

10.2 化学的安定性

常温や気圧の元、当該物品は通常の保管または取扱により安定している.

10.3 有害反応の可能性

発火の危険性: 強酸化性物質, 還元剤, 硝酸, Chromium(VI) oxide, 発熱反応 と: アルカリ金属, 水酸化アルカリ (苛性アルカリ), 臭素, Halogenated hydrocarbons,
爆発危険性: 過酸化水素, トリクロロメタン

10.4 避けるべき条件

熱源から離れたところに保管.

10.5 不適合材料

ゴム製品, 異なる plastics

10.6 有害な分解生成物

有害性燃焼生成物: 第 5 節を参照.

第 11 節：毒性学的情報

11.1 毒性学的影响の情報

急性毒性

急性毒性として分類されない.

ばく露経路	エンドポイント	値	生物種	出典
経口	LD50	5.800 mg/kg	ラット	ECHA

皮膚腐食性/刺激性

皮膚腐食性/刺激性として分類されない.

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

眼の重篤な損傷性または眼刺激性として分類されない.

呼吸器感作性または皮膚感作性

呼吸器または皮膚感作性として分類されない.

CMR性質評価のまとめ

生殖毒性:

生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

- 単回ばく露の場合の特定標的臓器毒性

呼吸器への刺激のおそれ. 眠気またはめまいのおそれ.

- 反復ばく露の場合の特定標的臓器毒性

長期にわたる、または反復ばく露による臓器(中枢神経系, 呼吸器系, 消化管)の障害.

- 吸引性呼吸器有害性

吸引性呼吸器有害性として分類されない.

物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

- 飲み込んだ場合

胃腸の病気, 嘔吐, 吸引性呼吸器有害性

- 眼に入った場合

角膜白濁

- 吸入した場合

気道への刺激, 倦怠感, めまい, めまい, 頭痛, 吐き気, うとうと感

- 皮膚に付着した場合

繰り返しのばく露で皮膚乾燥やひび割れのおそれ

その他の情報

なし

第12節：環境影響情報

12.1 毒性

1272/2008/ECに基づいて: 水生環境有害性として分類されない.

(急性) 水生毒性

エンドポイント	値	生物種	出典	ばく露時間
LC50	5.540 mg/l	魚	ECHA	96 h

(慢性) 水生毒性

エンドポイント	値	生物種	出典	ばく露時間
EC50	61,15 g/l	微生物	ECHA	30 min
NOEC	2.212 mg/l	水生無脊椎動物	ECHA	28 d
増殖 (EbCx) 12%	1.000 mg/l	微生物	ECHA	30 min

12.2 分解プロセス

物質は易生分解性.

理論酸素消費量: 2,204 mg/mg

理論的酸素要求量: 2,273 mg/mg

生物化学的酸素要求量: 1,85 g/g では 5 d

プロセス	分解率	時刻
二酸化炭素生成量	90,9 %	28 d

12.3 生物蓄積性

生体内で、特記すべきほど蓄積されない。

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

n-オクタノール／水分配係数 (log KOW)	-0,23
BOD5/COD	963,54166667
12.4 土壤中の移動度	
データなし.	
ヘンリー則定数	2,929 Pa m ³ /mol では 25 °C
12.5 PBT と vPvBの評価の結果	
データなし.	
12.6 他の有害影響	
データなし.	

第 1 3 節：廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法



この物質およびその容器は、有害物質として廃棄されること. 国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること.

下水処理に関連する情報

排水路中の水を乾燥させてはならない.

包装材／容器の廃棄物処分

危険有害廃棄物であるため、認可された（例えばADRに基づいた）こん包のみが使用可能.

下水処理に関連する情報

排水路中の水を乾燥させてはならない.

包装材／容器の廃棄物処分

危険有害廃棄物であるため、認可された（例えばADRに基づいた）こん包のみが使用可能.


13.2 廃棄物についての法規

廃棄物基準番号と廃棄物表示の分類は、EAKV（欧州廃棄物カタログ政令）に従って、業種や工程独自に行わなければならない.

13.3 備考

地元や国の廃棄物管理施設が廃棄物を分けて処理出来るよう、あらかじめ分別するよう. 国レベル又は地域レベルの規定を参考すること.

第 1 4 節：輸送上の注意

14.1 国連番号	1090
14.2 国連出荷名	アセトン
危険有害性成分	アセトン
14.3 輸送時の危険性クラス	
クラス	3 (引火性液体)
14.4 容器等級	II (中程度の危険物質)

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

14.5 環境有害性 なし (危険物規則に基づいて環境有害性ではない)

14.6 使用者のための特別予防措置

危険物質に関する協定 (ADR) は敷地内でも有効である。

14.7 MARPOL73/78 付属書II 及びIBC-Codeによるバラ積み輸送

荷はバラ積み輸送に適していない。

14.8 国連モデル規則による情報を提供すること

• 道路、線路や内陸水路での危険物輸送 (ADR/RID/ADN)

国連番号	1090
正式輸送品名	アセトン
運送書類に明細	UN1090, アセトン, 3, II, (D/E)
クラス	3
分類コード	F1
容器等級	II
警告表示ラベル	3



適用除外 (EQ)	E2
少量危険物 (LQ)	1 L
輸送カテゴリー (TC)	2
トンネル限定コード (TRC)	D/E
危険有害性の要約番号	33

• 国際海上危険物規則(IMDG)

国連番号	1090
正式輸送品名	ACETONE
輸送書類の事項	UN1090, アセトン, 3, II, -17°C c.c.
クラス	3
海洋汚染物質	-
容器等級	II
警告表示ラベル	3



特別規定 (SP)	-
適用除外 (EQ)	E2
少量危険物 (LQ)	1 L
EmS	F-E, S-D

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

積み込みカテゴリー	E
• 国際民間航空機関 (ICAO-IATA/DGR)	
国連番号	1090
正式輸送品名	Acetone
輸送書類の事項	UN1090, Acetone, 3, II
クラス	3
容器等級	II
警告表示ラベル	3



適用除外 (EQ)	E2
少量危険物 (LQ)	1 L

第15節：適用法令

15.1 該当物質や混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制

国家インベントリー

物質は次の国定の目録に記載されている：

国	国家インベントリー	状況
AU	AICS	物質は記載されている
CA	DSL	物質は記載されている
CN	IECSC	物質は記載されている
EU	ECSI	物質は記載されている
EU	REACH Reg.	物質は記載されている
JP	CSCL-ENCS	物質は記載されている
KR	KECI	物質は記載されている
MX	INSQ	物質は記載されている
NZ	NZIoC	物質は記載されている
PH	PICCS	物質は記載されている
TR	CICR	物質は記載されている
TW	TCSI	物質は記載されている
US	TSCA	物質は記載されている

凡例

AICS	Australian Inventory of Chemical Substances
CICR	Chemical Inventory and Control Regulation
CSCL-ENCS	既存および新規化学物質リスト (CSCL-ENCS)
DSL	Domestic Substances List (DSL)
ECSI	EC化学物質インベントリー (EINECS, ELINCS, NLP)
IECSC	Inventory of Existing Chemical Substances Produced or Imported in China
INSQ	National Inventory of Chemical Substances
KECI	Korea Existing Chemicals Inventory
NZIoC	New Zealand Inventory of Chemicals
PICCS	Philippine Inventory of Chemicals and Chemical Substances

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

凡例

REACH Reg. REACHに登録された物質
TCSI Taiwan Chemical Substance Inventory
TSCA Toxic Substance Control Act

15.2 化学物質安全性評価

当該物質の化学物質安全性評価は実施されていない。

第16節：その他の情報

16.1 変更された箇所（安全データシートの改訂）

章	以前の登録内容（文書／数値）	現時点の登録内容（文書／数値）	安全対策と関わりがある
2.2		絵表示: リスト上の修正（表）	該当
8.1		・ヒトの健康に重要な数値: リスト上の修正（表）	該当
8.1		・環境に対して重要な数値: リスト上の修正（表）	該当

略語と頭字語

略	使用した略語の説明
ADN	Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures（危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定）
ADR	Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par route（欧州危険物国際道路輸送協定）
BOD	生物化学的酸素要求量
CAS	化学情報検索サービス機関（公表されたすべての化学物質情報を収集・体系化するサービス機関）
CMR	発がん性、変異原性、生殖毒性
COD	化学的酸素要求量
DGR	危険物規則書（IATA/DGR参照）
DMEL	導出最小毒性レベル
DNEL	導出無影響レベル
EC50	半数影響濃度。EC50とは試験した物質の濃度の反応（例えば成長）が一定した期間内に50% 変化することを指す
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリー
ELINCS	欧州新規届出商業用化学物質名簿
EmS	救急スケジュール
GHS	国連によって考案された「化学品の分類および表示に関する世界調和システム」
IATA	国際航空運送協会
IATA/DGR	国際航空運送協会（IATA）に係わる危険物規則書(DGR)
ICAO	国際民間航空機関
IMDG	国際海上危険物規則
JSOH	日本産業衛生学会 "産業衛生学雑誌": 許容濃度等の勧告
LC50	半数致死濃度：LC50とは、試験された物質にばく露された生物の50%が一定期間内に死亡する濃度のことをいう
LD50	半数致死量：LD50とは、試験された物質にばく露された生物の50%が一定期間内に死亡する用量のことをいう

アセトン ≥99,5 %, 合成のための

商品番号: 5025

略	使用した略語の説明
MARPOL	船舶による汚染の防止のための国際条約 (略: 海洋汚染防止条約)
NLP	もはやポリマーとされない物質リスト
NOEC	無影響濃度
OEL	許容濃度
OEL-M	時間加重平均
PBT	難分解性、生物蓄積性、有害化学物質を有する物質
PNEC	予測無影響濃度
ppm	100万分の1
REACH	化学物質の登録、評価、認可、及び、制限
RID	Règlement concernant le transport International ferroviaire des marchandises Dangereuses (危険物国際鉄道輸送規則)
STEL	短時間暴露限界
vPvB	極めて難分解性で生物蓄積性が高い物質
インデックス番号	インデックス番号とは規則(EC) No 1272/2008 附属書6 の第3 部に記載されている物質に与えられた識別コード

参考文献とデータ源

- 国連・危険物の輸送に関する勧告
- 国際航空運送協会 (IATA) に係わる危険物規則書(DGR)
- 国際海上危険物規則(IMDG)

関連する警句のリスト (項目2 と項目3 で記すコードと全文を記載)

コード	文
H225	引火性の高い液体および蒸気
H320	眼刺激
H335	呼吸器への刺激のおそれ
H336	眠気またはめまいのおそれ
H361	生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
H372	長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害 (中枢神経系, 呼吸器系, 消化管)

免責

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはずで、その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。